

# SD-Container Log サーバ

取扱説明書

はじめに	2
SD-Container Log サーバでできること	2
動作環境	2
運用の開始までの手順	3
SD-Container Log サーバの操作	5
利用者ログ表示	6
利用者一覧	7
未利用者状況検索	11
利用者データインポート	12
利用者データエクスポート	14
グループ種別名設定	15
パスワード設定	16
ログ	17
ログの種類	17
オフライン状態でのログ	18
SD-Container Log の初期化	19
用語説明	20
ユーザー登録・サポート	21

# はじめに

## SD-Container Log サーバでできること

SD-Container Log サーバでは、お客様でご利用の SD-Container Log (USB メモリ) のログ管理・使用管理等を実施することができます。

SD-Container Log が使用されると操作履歴がログとして、インターネット経由で SD-Container Log サーバに蓄積されます。Web ブラウザで SD-Container Log サーバにログインすることにより、ログの確認、ユーザー管理等、自社の USB メモリ使用状況を確認することができます。

## 動作環境

SD-Container Log サーバにログインし、SD-Container Log ログマネジメントサービスをご利用いただくためには、インターネットに接続された環境と Web ブラウザが必要になります。Web ブラウザは Microsoft Internet Explorer 6.0、7.0 をサポートしています。

## 運用の開始までの手順

SD-Container Log のご購入と、SD-Container Log ログマネージメントサービスへのお申し込み手続き後の、運用開始までの手順について説明します。

### 1) SD-Container Log サーバへのログイン

SD-Container Log ログマネージメントサービスへのお申し込み時に発行される、管理者 ID とパスワードを使用して、SD-Container Log サーバにログインします。

( P.4 SD-Container Log サーバの操作 をご参照下さい )

### 2) 利用者データの登録

USB メモリ利用者の情報、USB メモリの管理情報等を登録します。

( P.7 利用者一覧、P.12 利用者データインポート をご参照下さい )

### 3) SD-Container Log と、初期登録に必要な情報の配布

SD-Container Log 利用者に対して、USB メモリ本体と、SD-Container Log 使用開始時の初期登録時 に入力が必要な情報を配布します。

#### < 管理者から利用者に配布が必要な情報 >

- ・ 企業 ID
- ・ 個人識別情報

#### < その他、初期登録時に入力が必要な情報 >

- ・ USB シリアル No ( USB メモリ本体に貼付 )

SD-Container Log 使用開始時の初期登録方法については SD-Container Log 取扱説明書をご参照ください。

### 4) 利用者による SD-Container Log の初期登録

SD-Container Log の初期登録を実施いただいた後、対象 SD-Container Log のログの記録が開始されます。

# SD-Container Log サーバの操作

- 1) Web ブラウザを起動し、下記 URL にアクセスします。  
URL : <https://www.sd-srv.jp/company/>
- 2) ログイン画面が表示されますので、管理者 ID とパスワードを入力して、SD-Container Log ログマネージメントサービスへログインします。

<b>メモ</b>	* ログイン用のパスワードは変更可能です。パスワードの変更方法については、P.16 パスワード設定を参照ください。
-----------	--

3) SD-Container Log ログマネージメントサービスへログインすると、実行する機能の選択画面が表示されますので、ご利用の機能をクリックします。

## 利用者ロケー一覧

SD **Container Log** ログマネージメントサービス 企業名:

[メニューページ](#) [ログアウト](#)

### 利用者ロケー一覧

**検索条件**

第1条件 検索項目を選択  部分一致  OR

第2条件 検索項目を選択  部分一致  OR

第3条件 検索項目を選択  部分一致

利用日時 年 月 日 ~ 年 月 日  
時 分 秒 ~ 時 分 秒

操作内容 操作内容を選択

**ソート条件**

第1条件 ソート項目を選択  昇順

第2条件 ソート項目を選択  昇順

第3条件 ソート項目を選択  昇順

30件ずつ表示   ファイルをフルパスで表示

上の条件で検索

検索結果をCSV出力

10722件中 1~30件表示 [次ページ](#)

No	日時	個人識別情報	USB個別ID	USBシリアルNo
1	2008/02/01 19:23:22	user001	usb-001	xxxxxxxx
		クライアント情報		
		グローバルIP	xxx.xxx.xxx.xxx	
		ローカルIP	xxx.xxx.xxx.xxx	
		MACアドレス	xx-xx-xx-xx-xx-xx	
		コンピュータ名	computer	
		ログインユーザー名	user	
操作対象	操作内容	SDC.exeの終了		
	操作元ファイル			
	操作先ファイル			

利用者ログ表示では、SD-Container Log サーバに保存された SD-Container Log のログを表示します。設定した検索条件・ソート条件に沿った結果を表示させることができます。また、表示結果を CSV 形式で出力することも可能です。

### 条件による検索

「検索条件」、「ソート条件」を設定し、[ 上の条件で検索 ] をクリックすると設定した検索条件に沿ったログが表示されます。

### CSV出力

[ 検索結果を CSV 出力 ] をクリックすると、検索した結果を CSV 形式で出力できます。出力した CSV はダウンロードいただけますので、CSV 編集ソフトでの加工等を行うことにより、SD-Container Log の管理にご利用いただけます。

## 利用者一覧

**SD Container Log** ログマネージメントサービス企業名:

[メニューページ](#) [ログアウト](#)

[利用者新規登録](#)

検索条件

第1条件	検索項目を選択	<input type="text"/>	部分一致	OR									
第2条件	検索項目を選択	<input type="text"/>	部分一致	OR									
第3条件	検索項目を選択	<input type="text"/>	部分一致										
登録日	-	年	-	月	-	日	~	-	年	-	月	-	日

ソート条件



第1条件	ソート項目を選択	昇順
第2条件	ソート項目を選択	昇順
第3条件	ソート項目を選択	昇順

30件ずつ表示

7件中 1~7件表示

No	登録日	事業所	部	課	個人識別情報	USB個別ID	USBシリアルNO	有効無効	操作	削除
1	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user001	usb-001	xxxxxxxx	○	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
2	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user002	usb-002	xxxxxxxx	○	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
3	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user003	usb-003	xxxxxxxx	○	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
4	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user004	usb-004	xxxxxxxx	○	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
5	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user005	usb-005	xxxxxxxx	○	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
6	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user006	usb-006	xxxxxxxx	○	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
7	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user007	usb-007	xxxxxxxx	×	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>

7件中 1~7件表示

© 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

登録されている利用者（ユーザー/USBメモリ）の状況を表示します。利用者の検索、利用者の新規登録、利用者情報の編集、利用者の削除が可能です。

### 利用者の検索

「検索条件」、「ソート条件」を設定し、[上の条件で検索]をクリックします。



## 利用者新規登録

新規利用者を一人ずつ登録します。複数登録する場合は、P.12 利用者データインポートをご利用ください。

- 1) [ 利用者新規登録 ] をクリックします。
- 2) 利用者新規登録画面が表示されますので、必要情報を入力し、[ 入力確認 ] をクリックします。

SD **Container Log** ログマネージメントサービス 企業名:

[メニューページ](#) [ログアウト](#)

### 利用者新規登録

変更する場合は、フォームの内容を書き換えた後、「入力確認」ボタンを押してください

有効性(必須)	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
登録日	2008年 02月 22日
事業所(必須)	<input type="text"/>
部	<input type="text"/>
課	<input type="text"/>
個人識別情報(必須)	<input type="text"/>
USB個別ID(必須)	<input type="text"/> ※半角英数、“-”(ハイフン)、“_”(アンダーバー) (10文字以内)

[戻る](#) [入力確認](#)



© 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

### 注意

- \* 個人識別情報と USB 個別 ID は、利用者/USB メモリを特定するための情報ですので、すでに登録されている情報と同じ情報では登録できません。
- \* 使用可能 USB メモリ数を超えて登録することはできません。
- \* グループ 1-3 は 40 文字、個人識別情報は 24 文字以内で設定してください。

### メモ

#### 利用者の有効性について

- \* 利用者一覧において、利用者を無効化すると、対象となる SD-Container Log の使用が禁止状態となります。
- \* 利用者を無効化した後、対象 SD-Container Log がオンライン状態で使用されたときに禁止状態となります。
- \* 一度禁止状態となった SD-Container Log は、オンライン状態で有効化を確認するまでは禁止状態のままとなります。

- 3) 確認画面が表示されますので、[ 確定 ] をクリックします。

## 利用者情報の閲覧・編集

登録済みの利用者情報を編集します。

- 1) 対象利用者の「操作」項目の [ 編集 ] をクリックします。

No	登録日	事業所	部	課	個人識別情報	USB個別ID	USBシリアルNO	有効無効	操作	削除
1	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user001	usb-001	xxxxxxxx	<input type="radio"/>	<b>編集</b>	<input type="checkbox"/>
2	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user002	usb-002	xxxxxxxx	<input type="radio"/>	編集	<input type="checkbox"/>
3	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user003	usb-003	xxxxxxxx	<input type="radio"/>	編集	<input type="checkbox"/>
4	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user004	usb-004	xxxxxxxx	<input type="radio"/>	編集	<input type="checkbox"/>
5	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user005	usb-005	xxxxxxxx	<input type="radio"/>	編集	<input type="checkbox"/>
6	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user006	usb-006	xxxxxxxx	<input type="radio"/>	編集	<input type="checkbox"/>
7	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user007	usb-007	xxxxxxxx	<input checked="" type="radio"/>	編集	<input type="checkbox"/>

- 2) 利用者閲覧・編集画面が表示されますので、編集後、[ 入力確認 ] をクリックします。

SD **Container Log** ログマネージメントサービス 企業名:

[メニューページ](#) [ログアウト](#)

### 利用者閲覧・編集

変更する場合は、フォームの内容を書き換えた後、「入力確認」ボタンを押してください

有効性(必須)	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
登録日時	2008年 02月 08日
事業所(必須)	<input type="text" value="東京事務所"/>
部	<input type="text" value="開発部"/>
課	<input type="text" value="システム第一課"/>
個人識別情報	wakita11
USB個別ID	usb-011
USBシリアルNo	010000056



© 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

### 注意

\* グループ 1-3 は 40 文字以内で設定してください。

- 3) 確認画面が表示されますので、[ 確定 ] をクリックします。

## 利用者の削除

登録済みの利用者の情報を削除します。

1) 削除したい利用者の [ 削除 ] をチェックします。

No	登録日	事業所	部	課	個人識別情報	USB個別ID	USBシリアルNO	有効無効	操作	削除
1	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user001	usb-001	xxxxxxxx	○	編集	<input type="checkbox"/>
2	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user002	usb-002	xxxxxxxx	○	編集	<input type="checkbox"/>
3	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user003	usb-003	xxxxxxxx	○	編集	<input type="checkbox"/>
4	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user004	usb-004	xxxxxxxx	○	編集	<input type="checkbox"/>
5	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user005	usb-005	xxxxxxxx	○	編集	<input type="checkbox"/>
6	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user006	usb-006	xxxxxxxx	○	編集	<input type="checkbox"/>
7	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user007	usb-007	xxxxxxxx	×	編集	<input type="checkbox"/>

2) [ チェックした利用者を削除 ] をクリックします。

### 注意

- \* 利用者の削除を行ってもログは消去されません。
- \* 削除した利用者と同じ USB 個別 ID を使用した場合、記録されたログが新規に登録した情報で書き換えられて表示されます。同じ利用者/USB メモリとして管理する場合を除き、新規に利用者を登録する際は、過去に登録したことのある USB 個別 ID は使用しないで下さい。

3) 確認画面が表示されますので、[ 確定 ] をクリックします。

## 未使用者状況検索



企業名: \_\_\_\_\_  
[メニューページ](#)   [ログアウト](#)

---

未使用者状況検索

検索条件

検索日時: [年]年-[月]月-[日]日 ~ [年]年-[月]月-[日]日  
 [時]時-[分]分-[秒]秒 ~ [時]時-[分]分-[秒]秒

ソート条件

第1条件: [ソート項目を選択] [昇順]

第2条件: [ソート項目を選択] [昇順]

第3条件: [ソート項目を選択] [昇順]

30件ずつ表示 [▼]

0件中 0~0件表示

No	最終利用日時	事業所	部 課	個人識別情報	USB個別ID	USBシリアルNO
0件中 0~0件表示						

  
 B820499(01)

  
 © 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

設定した期間中に **使用されていない** 利用者/USB メモリを検索することができます。必要性のないUSBメモリの抽出や、紛失管理等にご利用いただけます。

検索条件の項目を選択しなかった場合は、以下の通りの開始日が一番小さい数字、終了日が一番大きい数字が当てはめられて検索されます。

開始		終了	
年	0000	年	9999
月	01	月	12
日	01	日	31
時	00	時	23
分	00	分	59
秒	00	秒	59

たとえば、下記の条件で検索した場合は、2007年8月1日00:00:00から2008年12月31日23:59:59までの期間内に一度も使用されていない利用者/USBメモリを検索結果として表示します。

2007 年 8 月 - 日      2008 年 - 月 - 日  
 - 時 - 分 - 秒      ~      - 時 - 分 - 秒

## 利用者データインポート

SD **Container Log** ログマネージメントサービス 企業名:

[メニューページ](#) [ログアウト](#)

---

利用者データインポート [インポートCSVの説明](#)

インポートファイル(CSV)を指定し、「入力確認」ボタンを押してください

インポートファイル	<input type="text"/> <a href="#">参照...</a>

[戻る](#) [入力確認](#)



© 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

利用者のデータを CSV 形式で一括インポートします。

### 注意

- \* すでに登録されている利用者/USB メモリに追加する形となりますので、既存利用者と同じ USB 個別 ID、個人識別情報が存在する場合はインポートできません。
- \* 使用可能 USB メモリ数を超えて登録することは出来ません。
- \* インポートファイルは CSV (S-JIS) 形式に対応しています。

指定された形式で CSV ファイルをインポートすると利用者一覧に反映されます。グループ 1 グループ 2、グループ 3、USB 個別 ID、個人識別情報、有効無効の 5 個の項目をカンマ区切り(,) の CSV 形式で作成してください。次ページにインポートファイルの例を示します。

### メモ

- \* 1 行目はヘッダ行として無視されます。
- \* 有効無効は、無効は 0 で、有効は 1 で記載してください。

## インポートファイルの例

グループ 1,グループ 2,グループ 3,USB 個別 ID,個人識別情報,有効無効  
 総務,営業,開発,USBASJ,ASI2245,0  
 工務部,設計部,営業部,USBGTU,SIOU,1  
 法人営業部,法人企画担当,法人統括担当,USBGHY,SASAKI,1  
 経営企画部,経営戦略担当,経営マーケティング担当,USBFRD,MAK,1  
 国際ビジネス部,国際戦略部,国際広報部,USBJRD,DUSIKE,1  
 経済部,IT部,会計部,USBFRA,IT,1  
 飲食営業部,店舗展開担当,食材調達担当,USBYUI,OKOUKO,1  
 生花アレンジメント部,仕入れ担当,アレンジメント担当,USBNMY,ARE,0  
 輸入交渉部門,企画担当,統括担当,USBMJU,KOSYDUDK,1  
 FC 事業展開部門,チャンネル支援担当,広報担当,USBNYU,KOUHO,1  
 医療事務部,医事担当,人事担当,USBDER,OKDBEYU,1  
 入院病棟担当,メディカルクラーク担当,ケアマネージメント担当,USBIOU,OKDTSYDUD,0

### アップロード用 CSV ファイル

	A	B	C	D	E	F
1	グループ1	グループ2	グループ3	USB個別ID	個人識別情報	有効無効
2	総務	営業	開発	USBASJ	ASI2245	0
3	工務部	設計部	営業部	USBGTU	SIOU	1
4	法人営業部	法人企画担当	法人統括担当	USBGHY	SASAKI	1
5	経営企画部	経営戦略担当	経営マーケティング担当	USBFRD	MAK	1
6	国際ビジネス部	国際戦略部	国際広報部	USBJRD	DUSIKE	1
7	経済部	IT部	会計部	USBFRA	IT	1
8	飲食営業部	店舗展開担当	食材調達担当	USBYUI	OKOUKO	1
9	生花アレンジメント部	仕入れ担当	アレンジメント担当	USBNMY	ARE	0
10	輸入交渉部門	企画担当	統括担当	USBMJU	KOSYDUDK	1
11	FC事業展開部門	チャンネル支援担当	広報担当	USBNYU	KOUHO	1
12	医療事務部	医事担当	人事担当	USBDER	OKDBEYU	1
13	入院病棟担当	メディカルクラーク担当	ケアマネージメント担当	USBIOU	OKDTSYDUD	0

### CSV 編集ソフトウェアでの表示

## 利用者データエクスポート

SD **Container Log** ログマネージメントサービス 企業名:

[メニューページ](#) [ログアウト](#)

---

利用者データエクスポート

下の「ダウンロード」ボタンを押してください。

×××名の利用者リストが  
ダウンロードできます。

© 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

SD-Container Log サーバに登録している利用者のデータ一覧を CSV 形式で出力します。  
[ダウンロード] をクリックし、パソコンに保存してご利用ください。

<b>メモ</b>	* 出力される CSV ファイルに含まれる内容はグループ 1、グループ 2、グループ 3、USB 個別 ID、個人識別情報、USB シリアル No、利用者の有効性です。
-----------	--

## グループ種別名設定

SD **Container Log** ログマネージメントサービス 企業名:

[メニューページ](#) [ログアウト](#)

### グループ種別名設定

変更する場合は、フォームの内容を書き換えた後、「入力確認」ボタンを押してください

グループ1名称(必須)	<input type="text" value="事業所"/>
グループ2名称	<input type="text" value="部"/>
グループ3名称	<input type="text" value="課"/>

© 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

利用者一覧の表示に使用されるグループカテゴリ名を設定します。グループ 1 のみ入力必須項目となっています。

**注意**

\* グループ 1-3 は 40 文字以内で設定してください。

No	登録日	事業所	部	課	個人識別情報	USB個別ID	USBシリアルNO	有効無効	操作	削除
1	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user001	usb-001	xxxxxxxxx	<input type="radio"/>	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
2	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user002	usb-002	xxxxxxxxx	<input type="radio"/>	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
3	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user003	usb-003	xxxxxxxxx	<input type="radio"/>	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
4	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user004	usb-004	xxxxxxxxx	<input type="radio"/>	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
5	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user005	usb-005	xxxxxxxxx	<input type="radio"/>	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
6	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user006	usb-006	xxxxxxxxx	<input type="radio"/>	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>
7	yyyy/mm/dd	東京事務所	開発部	システム第一課	user007	usb-007	xxxxxxxxx	<input checked="" type="radio"/>	<input type="button" value="編集"/>	<input type="checkbox"/>



## パスワード設定

SD-Container Log サーバへのログイン時のパスワードを変更できます。

企業名: メニューページ ログアウト

### パスワード設定

変更する場合は、フォームの内容を書き換えた後、「入力確認」ボタンを押してください

管理者ログインパスワード(必須)	<input type="password"/> ※半角英数、“-”(ハイフン)、“_”(アンダーバー) (4文字～16文字以内)
管理者ログインパスワード確認(必須)	<input type="password"/> ※半角英数、“-”(ハイフン)、“_”(アンダーバー) (4文字～16文字以内)

戻る 入力確認

   
© 2008 ED-CONTRIVE Co.Ltd All Rights Reserved.

- 1) 新しく設定するパスワードを入力します。
- 2) [ 入力確認 ] をクリックします。
- 3) 変更確認の画面が表示されますので [ 確定 ] をクリックします。
- 4) [ メニューに戻る ] をクリックします。

# ログ

## ログの種類

SD-Container Log で取得するログの種類は以下の通りです。

ログの種類		備考
個人識別情報		-
USB 個別 ID		-
USB シリアル No		SD-Container Log 本体添付シールに記載のユニークな番号
グローバル IP		ログ送信元のグローバル IP アドレス 1
ローカル IP		操作を実施したパソコンの IP アドレス 2
MAC アドレス		操作を実施したパソコンの MAC アドレス 2
コンピューター名		操作を実施したパソコンのコンピューター名
ログインユーザー名		操作を実施したユーザー名
操作内容	SDC.exe の実行	SD-Container Log の使用開始
	SDC.exe の終了	SD-Container Log の使用終了
	パスワード認証成功	-
	パスワード認証失敗	-
	パスワード変更	-
	ファイル・フォルダの暗号化	SD-Container Log へのファイル・フォルダの保存（暗号化） 新規フォルダ作成も含む
	ファイル・フォルダの復号化	SD-Container Log からのファイル・フォルダの保存（復号化）
	ファイル・フォルダの削除	SD-Container Log 内のファイル・フォルダの削除
	ファイル・フォルダのリネーム	SD-Container Log 内のファイル名・フォルダ名の変更
	ファイル・フォルダの移動	SD-Container Log 内でのファイル・フォルダの移動
	ファイルの閲覧	ファイルの閲覧 3
	ファイルの編集	ファイルの編集 3
	全データ削除	ツール [すべてのデータを削除]を使用したデータ一括削除 4
	データ強制削除	利用者無効化時の操作によるデータの強制削除完了 5
	初期登録完了	SD-Container Log の初期登録の完了
	パスワード失敗回数超過によるデータ削除	パスワード失敗回数超過によるデータ削除 6
	初期化開始	初期化ツールによる初期化開始 7
初期化終了	初期化ツールによる初期化終了 7	
日時	操作を実施した日時	
操作元対象ファイル名	ファイルパスを含む実施操作元のファイル名	
操作先対象ファイル名	ファイルパスを含む実施操作先のファイル名	

1 グローバル IP アドレスは、操作時の環境ではなく、ログが送信された環境でのグローバル IP アドレスが Log サーバに記録されます。

2 操作したパソコンでアドレスが取得できない場合は、Log サーバでは IP アドレスは “0:0:0:0:0:0:0:0”、MAC アドレスは “00-00-00-00-00-00” と表示されます。

3 Container Log 管理者ツールで閲覧・編集機能を有効にしている必要があります。

4 データ一括削除の場合は、削除したフォルダ・ファイルに関する情報はログとして記録されません。

5 Container Log 管理者ツールで「ユーザー無効化時にメモリ内のデータを強制削除させる。」を有効にしている必要があります。

6 パスワード認証失敗制限回数設定を行っている必要があります。

7 初期化ツール実行時に、[完全初期化を行う]をチェックして完全初期化を行った場合は、USB メモリ内のユーザー情報も消去されるため、ログには記録されません。

## オフライン状態でのログ

SD-Container Log を、SD-Container Log サーバと通信できないオフライン環境下でご利用いただいた場合は、USB メモリ内にログを保存 します。USB メモリ内に保存されたログは、オンライン状態で記録されたログと下記の違いがあります。

### オフライン状態で使用されたときのログは

- SD-Container Log サーバへログの送信が出来ないため、USB メモリ内に保存されま  
す。
- USB メモリ内に保存されたログは、次回オンライン状態で SD-Container Log が使用  
されたときに SD-Container Log サーバへ送信されます。
- グローバル IP アドレスは、SD-Container Log サーバへログが送信された環境でのグ  
ローバル IP アドレスが記録されます。
- USB メモリ内に保存されるログの量には上限値 があります。上限値に達した  
SD-Container Log は、USB メモリ内のログを SD-Container Log サーバに送信する  
まで使用できない状態になります。

SD-Container Log のデフォルト設定の動作です。オフライン時の動作は、Container Log  
管理者ツールでの設定により異なります。詳細は、Container Log 管理者ツールの取扱説  
明書を参照ください。

メモ

\* 操作したパソコンでアドレスが取得できない場合は、SD-Container Log サーバで  
は IP アドレスは “0:0:0:0:0:0:0:0”、MAC アドレスは “00-00-00-00-00-00” と表  
示されます。

# SD-Container Log の初期化

Container Log 管理者ツールで行った設定を SD-Container Log に反映する場合や、パスワード忘れ等へ対処するためには、初期化ツールを使用して SD-Container Log を初期化する必要があります。SD-Container Log は、SD-Container Log サーバと通信するための情報を USB メモリ内に保存するため、初期化の実施には留意が必要です。

## 通常の初期化と完全初期化について

### <通常の初期化>

パスワードと USB メモリ内に保存したデータは削除されますが、SD-Container Log サーバの初期登録情報は保持されます。初期化開始・終了はログに記録されます。

### <完全初期化>

工場出荷状態に戻ります。管理者による SD-Container Log サーバへの利用者の再登録と、利用者での USB メモリの初期登録を再度実施する必要があります。また、完全初期化は登録情報も削除されるため、ログには残りません。

## SD-Container Log のパスワードを忘れてしまったときは？

「完全初期化」ではなく、通常の初期化を実施してください。

**注  
意**

\* 初期化した場合は、パスワードがリセットされ、USB メモリに保存したデータが削除されます。

## 誤って完全初期化してしまった場合は？

完全初期化すると、工場出荷時に戻ってしまうため、SD-Container Log の初期登録が必要となります。対象利用者を削除後、再度対象利用者と同じ個人識別情報、USB 個別 ID を登録し、同一 SD-Container Log を使用して初期登録を実施してください。完全初期化する前後の情報が一致するため、同一利用者として継続して管理が可能になります。

**メ  
モ**

\* 利用者によって安易に完全初期化が行われないように、通常の初期化しかできない初期化ツールを配布することを推奨します。完全初期化可能な初期化ツールは必要に応じてご準備ください。

## 用語説明

用語	説明
企業ID	SD-Container Log サーバ上で企業を特定するための情報です。利用者がSD-Container Log を初めて利用する際の登録情報としても必要になります。 SD-Container Log ログマネージメントサービスお申し込み時に発行します。
管理者ログインID	管理者がSD-Container Log サーバにログインするためのIDです。SD-Container Log ログマネージメントサービスお申し込み時に発行します。
管理者ログインパスワード	管理者がSD-Container Log サーバにログインするためのパスワードです。 SD-Container Log ログマネージメントサービスお申し込み時に発行します。
個人識別情報	個人を特定するための情報です。USB メモリと1対1で対応します。SD-Container Log ログマネージメントサービスの契約企業内においてユニークである必要があります。
USB個別ID	管理者においてUSB メモリを特定するための情報です。利用者と1対1で対応します。SD-Container Log ログマネージメントサービスの契約企業様内においてユニークである必要があります。
USB シリアル No	USB メモリを特定するための情報です。USB メモリ添付シールに表示されています。利用者がSD-Container Log を初めて利用する際の登録情報としても必要になります。
SD-Container Log	SD-Container Log ログマネージメントサービスに対応したUSB メモリ本体を意味します。
Container Log 管理者ツール	SD-Container Log のパスワードポリシー等、USB メモリの動作設定を行うツールです。直接USB メモリに設定を行うツールではなく、設定を反映させるための初期化ツールを作成します。
初期化ツール	Container Log 管理者ツールで行った設定をSD-Container Log に反映させるツールです。

## ユーザー登録・サポート

SD-Container Log サーバのユーザー登録は下記 Web ページより受け付けております。ユーザー登録済みのお客様には、本製品に関する情報などをメールにてご連絡いたします。また、本製品に関するサポートを希望するお客様は、必ずユーザー登録を行ってください。

<http://www.safety-disclosure.jp/user>

SD-Container Log サーバについてのお問い合わせは下記、サポートページ経由でご連絡ください。

<http://www.safety-disclosure.jp/user/support/>